



eライブラリで自己肯定感の向上 ～繰り返しの学習が達成感に繋がる～

天理市立北中学校では、日常的にタブレットが活用されています。今回は、eライブラリを活用した、定期テスト対策と普段の授業の2つの取り組みをご紹介します。

定期テスト前の課題で着実に力をつける



歴史 2年：第一次世界大戦と 大正デモクラシー 他

松原先生は、定期テスト前の対策としてeライブラリを利用しています。事前にテスト範囲のドリルと確認テストを期限を指定して出題し、生徒たちは授業中や家庭学習の際に、課題に取り組みます。先生は**モニタリング機能**を用いて、**提出された課題の正答率や進捗状況を確認します。**

課題	氏名	進捗度	正答率	時間(分)
歴史	生徒1	5 / 5	88%	6
歴史	生徒2	3 / 5	69%	3
歴史	生徒3	4 / 5	75%	11
歴史	生徒4	0 / 5	-	-
歴史	生徒5	3 / 5	69%	38
歴史	生徒6	3 / 5	82%	12
歴史	生徒7	4 / 5	90%	13
歴史	生徒8	5 / 5	74%	16
歴史	生徒9	0 / 5	-	-
歴史	生徒10	5 / 5	68%	3

▲【先生画面】課題の実施状況をリアルタイムで確認できます

取組結果を見て、合格点の70点に達していない生徒には、もう一度取り組むように声をかけます。先生の声掛けもあり、生徒たちは**確認テストの結果から、理解が不十分だった学習要素の問題に再度取り組んだり、基本・標準レベルの問題を解き終えた後に挑戦問題にチャレンジしたり**と、自主的に学習していました。

先生の工夫

- 「授業では耳で聞き、eライブラリでは目で見て、紙のワークでは手で書いて覚える」と段階的に覚えるように声掛けを行う。
- **eライブラリの学習履歴を成績に加味し、生徒の自主性を評価している。**

インタビュー 生徒たちの頑張りに声掛けで応える

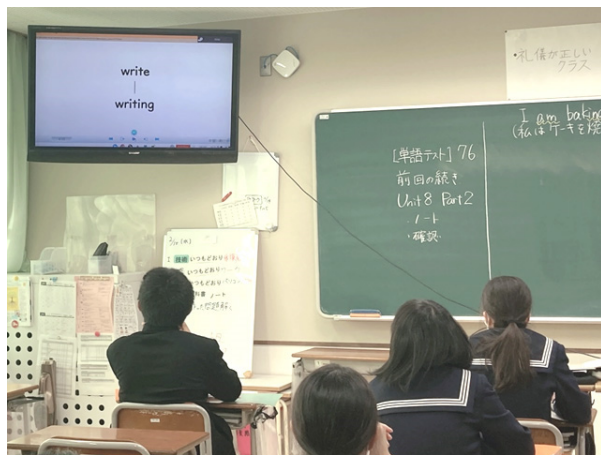
一つの単元が終わったら、**基本・標準のドリル(eライブラリ)→確認テスト(eライブラリ)→ワーク(紙教材)**という流れをルーティーン化しています。課題出題後は、提出状況や取組状況を細かく確認し、生徒たちに声掛けをしています。

始めは、あまり点数が伸びなかった生徒も「1回目に比べて2回目は10点も伸びているよ」などと丁寧に伝えていくことで、生徒たちのやる気にも繋がっています。今では、生徒自ら「もっと高得点が取れるようにもう一度解きます!」「80点取れました」と報告してきてくれるようになりました。



第2学年主任／社会科担当
松原 有子 先生

カード帳で効率良く英単語の定着



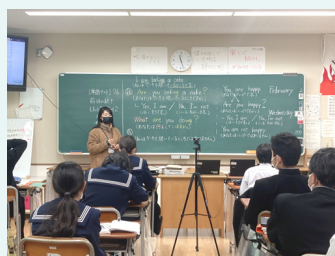
英語 1年：現在進行形

この日の授業では、現在進行形を初めて学習しました。現在進行形の重要事項を確認した後、eライブラリの「いろいろカード帳」で演習を行いました。

「カード帳は音声付きのため、定期テストでのリスニング対策にも最適です」と森先生。生徒たちは習ったばかりの単元でも、しっかりと進行形の作り方をマスターしていました。

<授業の流れ>

▲ Google forms
で単語テスト



▲ 前時の復習と新単元の重要事項の確認



▲ いろいろカード帳で演習



▲ まとめと定着
(問題に書き込みながら取り組む様子)

インタビュー ゴールが見えているから頑張れる

eライブラリは、短時間で問題演習ができることが利点です。紙のワークでは、どこまで演習させるのか、区切りをつけるのが難しいですが、eライブラリでは、**多くの問題が5問1セットになっているため、授業にも取り入れやすく、限られた時間でも解き終えることができます。**また、5問中何問目を解いているかが画面に表示されて進捗が見えるため、生徒たちの**問題に取り組むハードルが下がり、次の問題に取り組む意欲にも繋がっています。**



第1、3学年英語担当
森 識代 先生

今後の展望 課題発見力・自己解決力を身につけてほしい

eライブラリを取り入れたことで、紙教材に比べて長時間集中できるようになった生徒が多くいます。今までは「実学年より下の学年の問題や、簡単なレベルの問題に取り組んでいるのが恥ずかしい」と感じていた生徒も、eライブラリであれば**習熟度に合わせて自分専用の問題が出題され、解説教材を確認しながら取り組めるので、安心感に繋がっています。**また、問題は一つ一つ採点ができ、**達成感を積み重ねられるため、自己肯定感の向上にも繋がっています。**

今後はeライブラリを通して、自分から進んで学習する力、自ら課題を発見し調べていく力を身につけてほしいです。



教務主任
竹花 彰太先生

※ 本紙の情報は取材当時（2022年度）のものです。